

# 白神山地利活用推進事業について

自然保護課

## 1 事業の目的

世界遺産地域を将来にわたって保全するとともに、適切な利活用を推進するため、環境教育等により白神山地の素晴らしさや価値を県民等に伝えるほか、新たな散策コース等の開設に向けた取組や総合ガイドの育成を進める。

## 2 事業の概要

### (1) 白神山地環境保全教育推進事業

2,194 千円

白神山地の自然に接する機会の少ない、県央・県南地区の小学生（4年生～6年生）を対象とした自然体験教室を実施する。

- ・実施回数：4回（定員各20名）
  - ・夏期プログラム：7～9月開催、日帰り、沢歩き体験等  
秋田市・横手市・由利本荘市発（各1回）
  - ・冬期プログラム：1月開催、1泊2日、雪中トレッキング等  
秋田市発（1回）
  - ・開催場所：八峰町及び藤里町の白神山地
- ※民間に委託

### (2) 白神山地の魅力再発掘事業

343 千円

白神山地の価値や魅力を更に高めるため、新たな散策コース等の開設に向けて、関係機関と協議・調査を行う。

- ・対象コース：藤里町エリア新規散策コース、八峰町エリア新規沢歩きコース
- ・関係機関：環境省東北地方環境事務所、林野庁東北森林管理局、地元自治体、ガイド団体等

### (3) 白神山地総合ガイド育成事業

5,806 千円

世界遺産の価値を守り伝えるため、インタープリター（人と自然との仲介役）としての白神ガイドを育成する取組を行う。

#### ① 白神ガイドレベルアップ講習会の開催

(5,125 千円)

- ・核心地域の歩行ルートや自然環境、ガイド技術や安全管理等に関する座学と実習（10回、定員各20名）

※民間に委託

②白神認定ガイド制度検討委員会の開催 (681 千円)

- ・認定制度の詳細及び実施時期等について検討
- ・構成員：白神ガイド、学識経験者、観光関係者、関係行政機関等

(4) 白神山地世界遺産センター活動協議会負担金 2,000 千円

協議会が世界遺産センター藤里館において行う環境学習等の活動に係る経費の一部を負担する。

- ・協議会構成員：環境省東北地方環境事務所、秋田県、藤里町（事務局）
- ・協議会活動内容：白神山地の自然観察、環境学習、エコツアー支援、展示物の解説等

(5) 世界遺産及び周辺地域保全・活用対策推進事務費 52 千円

白神山地世界遺産地域連絡会議等に要する経費

- ・構成員：環境省東北地方環境事務所、林野庁東北森林管理局、青森県、秋田県、白神山地周辺自治体（能代市、藤里町、八峰町ほか）

### 3 予算額

10,395 千円

〔 ⊕ 2,113 千円（環境保全基金）  
⊖ 8,282 千円 〕